

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

〒郵便振替口座
00150-4-15754
(変更になりました。御注意を)
中銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

署名は衆参両院、各120万人を突破!

署名提出は5月10日に...

「骨髄移植医療体制の拡充と整備を求める請願」署名運動は、四月十一日現在の集計で、衆議院議長あてと参議院議長あての署名は、それぞれ一二〇万人を突破していることが明らかになりました。

署名運動は全国のボランティアたちの精力的な活動により、

極めて順調に大きな盛り上がりを見せました。これまでに本紙で紹介してきたように、各地のボランティアがそれぞれ工夫を凝らした取り組みを行い、各地で企業や団体、組合、学校といった組織の協力を得ながら、成果を上げて来ました。

昨年暮れからの、わずか三ヶ月余りという短期間の署名獲得という集中的な運動にもかかわらず、目標の一〇〇万人を大きく超えました。その後も続々と署名で埋められた請願書が到着しており、一五〇万人という数に近付きつつあります。

この署名提出について、当初全国協議会運営委員会では第一回を四月十八日に行うことを予定していましたが、細川首相の辞任と羽田新内閣の発足という政局混乱の渦中に巻き込まれたため、延期を余儀なくされ、改めて五月十日に行うことになりました。

この一〇〇万人を超える国民の声の反映として、骨髄移植医療体制が充実したものととなり、骨髄移植を望む患者が、いつでも移植に臨める日が一日も早く実現することを、今後も当局に強く働きかけて行くことが重要です。

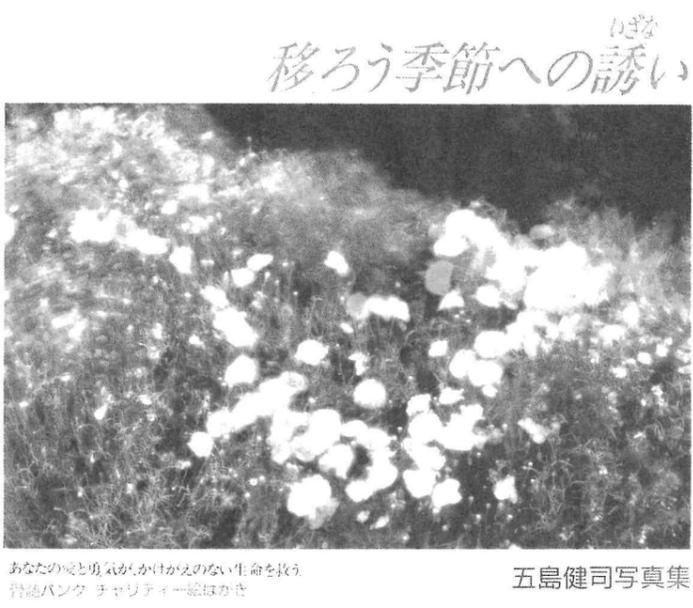
全国で骨髄バンク運動を推進しているボランティアの皆さん、署名運動への多大なる献身、本当にご苦労様でした。また、署名名の集約を担当された九州連絡会議の方々、ありがとうございました。

獲得署名数(4月現在)	
衆議院	1,202,950名
参議院	1,212,420名

総会案内

「全国協議会のご案内」

- 日時 5月22日(日)午前11時より
- 場所 港区勤労福祉会館
- 議題 総会には、5年度の活動報告と今年度の活動計画の他、会費引上等の提案が行われます。
- 記念講演
「骨髄バンクとその未来」
講演者・北海道血液センター 所長 関口定美氏



あなたの愛と勇気がかけかけのない生命を救う
骨髄バンク チャリティー絵はがき

五島健司写真集

全国協議会は、写真家・五島健司さんの協力を得て、チャリティー絵はがき「移ろう季節への誘い」(十二枚セット・定価一〇〇〇円)を作成しました。

絵はがきは、季節感あふれる花や風景の素晴らしい十二枚の

写真で構成され、あわせて大石郁子さんの「汽車を止めて...」のメッセージ付きです。

各地で大いに普及していただき、活動資金づくりに役立ててもらいたいと思います。

骨髄バンクチャリティー絵はがき完成
収益金は全国と各地の活動資金に



財団広報委員紹介

財団広報委員ボランティア代表は4名に

- 平成六年度となって、骨髄移植推進財団の普及広報委員会(森真由美委員長)の改選が行われました。これまで三名だった全国協議会からのボランティア代表の委員は次の四名となりました。
- 大谷貴子さん(名古屋) 副委員長・留任
 - 田中正美さん(埼玉)・新任
 - 北村義昭さん(神奈川)・新任
 - 高橋真知子さん(神奈川)・新任
- 尚、前任者の秋山さん(埼玉)と陽田さん(福島)、二年間ご苦労様でした。

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

骨髄バンクNOW

- ◆3,621人も登録へ(月間最高を記録)
昨年末から、問い合わせに追われていたので予測はされていたが、3月は骨髄バンク事業開始以来はじめて3,500人を突破、過去最高の登録者を見ました。
- ◆123例の移植例終了
3月末日現在123人の方にチャンスが与えられました。ドナーの皆さんご苦労様でした。
- ◆財団は本格的に財源確保に取り組みます
昨秋発足した企画財務委員会も、いよいよ本格的に動きだしました。普及広報委員会との合同委員会も2度開催され、様々な角度から財源確保の案が討議されています。
- ◆募金活動用リーフレットの作成
配付方法は、「チャンス」と同じように、ボランティア団体の協力を得て、全国的に配付することも検討されています。
- ◆小口寄付者の募集
賛助会員とは別に、一口1,000円で小口寄付者を募ることが決定しました。リーグにあやかって、6月からサポーター制度を導入します。
- ◆募金協力者にはバッチを送付します。
リーフレット、振替用紙の配付に、ボランティアの団体に協力をお願いします。
- ◆ドナーへのメッセージと記念品の贈呈について
骨髄を提供していただいたドナーの方々に、せめて感謝の気持ちを財団として伝えたいと、メッセージを入れた記念品の贈呈が決まりました。退院後到着するよう発送します。
- ◆ドナーカードの発行へ
登録検査済の提供希望者へドナーカードの発送が決まりました。発送については、各地骨髄データセンターさんの協力を要請中です。
- ◆今年も公共広告機構でキャンペーンを全国的にこれまでの広がりを見せているのも、TVコマーシャルなどの影響が大きいのと考えられるので、財団は、本年も継続をお願いします。
- ◆ボランティア財団との(第2回)意見交換会決定
7/10(日)に東京で開催します。場所時間など詳しいことは検討中です。(秋山)

骨髄バンクへのお問い合わせは
フリーダイヤル 0120-377-456

そして、心が動きだす。

あなたと伝えあえたら、うれしい。
あなたとわかりあえたら、うれしい。
いつでも、どこでも、あなたと……
そんな心と心がふれあうシーンに、
わたしたちNTTは、いつも一緒にいたい。

NTT

間もなく発足！ 骨髓移植推進国会議員連盟

数々の骨髓バンクに関する課題を、国会の場を通して解決するために、議員連盟設立の準備が進められています。これは全国協議会の呼びかけに下村泰参院議員(二院ク)が中心となり、超党派の衆参両院議員で構成されます。近く世話人会、設立総会へと向けて動き出しますが、下村議員からメッセージが届きました。



下村泰

議員連盟にむけて

議連を作るまでもなく、バンクは設立され、議連の話は消えた。二度目は、バンク発足間もない頃、財団の基盤がなかなか安定せず、今後骨髓移植が果たしてスムーズに進むのだろうか。また、ドナーの死亡事故問題も出てきて、先行きに不安を感じた時だった。しかし、厚生省を始め当事者の方々の努力の結果、着実にバンクは発展してきたことで、決断には到らなかった。

私が骨髓バンクに関して議員連盟を考えたのは、今回が初めてではない。最初は、まだ厚生省に担当課さえなく、国会での質問に対しても厚生省からも他の議員からも「何を言ってるんだ」と言った目で見られた時だった。

議員ひとりひとりを説得し、仲間を増やさないことには、これは一向に進まないのではないかと考えたからだ。その後、マスコミや患者家族の努力が社会を変え、行政を変えていき、



各地のたより
写真を添えて
お寄せ下さい。

愛媛 「短時間に 七百名の署名」

愛媛「骨髓バンク」を支援する会では、今回の百万人署名運動にあたり、とりあえず県内一人を目標に置いて、年明けから運動を開始しました。ところが、県民の高い関心に支えられて、二月半ばにはすでに当初の目標を突破し、最終的には県内

心からのご寄付を ありがとうございました

3月19日～4月18日まで

太田光令	現金	10,000
山崎早苗	現金	10,000
高橋貴子	現金	3,000
添田忠	現金	4,000
見附市立成人病センター病院	現金	1,590
山田包夫	現金	2,000
中西勝司	現金	1,000
気比田義治	現金	1,000
尾崎暢子	現金	3,000
テルモ労働組合湘南ブロック	現金	35,227
加藤芳孝	現金	2,000
間庭博	現金	500,000
飯島志都葉	現金	4,000
山口俊二	現金	1,000
山西廣司	現金	5,000
全日空客室部フィナンソロビ委員会	現金	94,895
山田道子	現金	5,000
飯沼貴子	現金	16,500
札幌市役所建築局電気設備課	現金	1,218
大橋澄子	現金	1,000
柏ライオンズクラブ	現金	100,000
市橋啓子	現金	2,000
河田恭子	現金	15,000
佐々木愛	現金	5,000
榊原田商會知多営業所一同	現金	10,000
山本恭正・郁子	現金	2,000
吉川富士子	切手	800
今田教子	現金	3,000
遠藤信子	現金	5,000
大内美南他有志一同	現金	17,000
菱沼涼子	現金	1,000
亀崎真知子	現金	15,000
梶原たつえ	現金	30,000
羽咋病院職員労働組合	現金	21,058
茅ヶ崎市職員労働組合	現金	2,928
斉藤典子	現金	2,000
山田貢・早苗	現金	10,000
鹿村真理子	現金	3,000
古賀国利	現金	30,000
道沢一郎	現金	13,000
開聞町役場職員組合	現金	13,195
王子製紙江別新労組合	現金	7,786
自治労埼玉県本部大宮市職労	現金	3,150
室田まさみ	現金	1,000
竹島潤子	現金	10,000
中川幸子	切手	1,870
蓮見みずほ	現金	5,000
明石香苗	現金	5,000
兼松浩一	現金	10,000
名古屋大学協同組合学生会委員会	現金	7,000
県職労徳岐支部	現金	13,400
周坊和子	現金	1,000
古谷芳子	現金	2,000
岐阜県立岐阜盲学校保健医療科	切手	5,398
藤田勝浩	切手	860
成田香夕	切手	216
東京海上総務部社会貢献室	切手	10,400
坂本久恵	切手	6,200
新谷忠次	現金	10,000
今井久雄	現金	4,650
梶川信子	現金	1,000
仙波勝彦	切手	33,255
野口洋子	切手	533
阿原一良	現金	10,000
キタダヤスノリ	現金	20,000
五十嵐釣有	現金	1,000
黒沢哲崇	現金	100,000
自治労青森県本部	現金	4,400
こひつじ保育園	現金	8,000
新木本紀美子	現金	3,000
中村幸子	現金	113,250
根本義勝	現金	50,000
田中弘子	現金	10,000
根元美里	現金	2,000
伊藤園子	現金	10,000
渋谷千重	切手	1,008

(順不同 敬称略)

高まりつつあることが裏づけられました。今後は、この署名運動での協力者を中心に会員の裾野を広げ、パネル展、ビデオ上映会などが県内各地で開けるように、会の体制を整えてゆきたいと考えています。

石川 「大空より願いを込め」

「はとの会」は、五月三日と四日に金沢の内灘海水浴場で開催される「世界風の祭典」に参加。大空より願いを込め骨髓バンクをPRする企画をたて、通称六帖大タコのジャンボ風を作り上げました。



新潟 十六万人署名を背景に 知事へ要望書提出

新潟では、四月十四日県知事へ骨髓移植医療体制の拡充と強化を求める要望書を提出しました。昨年十二月から四月までに集まった十六万七千人の署名者の熱い気持ちを県政に反映してもらおうためのものです。



五月の祭典は数万人の人数が予想され一人でも多くの提供者が現われ、多くの人に骨髓バンクを理解してもらえよう大空より熱いメッセージの発信に会員一同ジャンボ風上げの練習に懸命です。

東海 岐阜・名古屋のシンポに 七百人が

「東ちづる・刀根麻理子と語る骨髓バンク」と題したシンポジウムを二月二十日に岐阜市と名古屋で開催し、両会場あわせて七百人の参加を得ることができました。名古屋と岐阜は、JRで二十分と近い距離、多くの方が参加しやすい様にと、昼の部を岐阜で、名古屋会場は夕方の開催とし、それぞれのボランティアが企画運営しました。



名古屋の「募る会」は、日本骨髓バンク設立以降、組織的な活動が行なわれずじまいましたが、今回組織再編し、初めての企画運営となりました。今後、一層の発展が期待されます。

鹿児島 三団体が 統一組織を結成

県内三つの骨髓バンク支援のボランティア団体が、四月九日に統一組織「かごしま骨髓バンク推進連絡会議」(牧園次男会長)を発足させました。

鹿兒島では、九州連絡会の鹿児島支部である「支援する会」の他、「S君に骨髓をおくる会」と「川内骨髓バンクを支援する会」がありました。より大きな

21歳の別離

中堀由希子 白血病とのたたかいに青春の死をかけた
遠藤 允
18歳のとき、慢性骨髄性白血病を発病。1993年1月12日死亡。享年21歳。全国で大反響を呼んだCMのヒロイン、中堀由希子さん。死に直面して、ひたすら骨髓移植を待ち望んだ若き患者の遺言。
●定価1,500円(税込)

萌文社
八千枚の絵を残し白血病の少女は逝った。描かれた夢の世界が遂に感動画集として刊行!!
集あやちゃんの贈り物
絵に託した生命の輝き
三瓶和義・正子編 A4変型・定価二五〇〇円 310
最新刊 七年間の短い生涯を閉じたあやちゃん、将來画家を夢見た絵の大好きな少女。本書は病気にくじけず、いっせい生きたあやちゃんからの贈り物。生きる勇気と励ましを与えてくれる感動画集
〒102 東京都千代田区富土1-5-12
TEL03-3221-9008 FAX03-3221-1038

翔べ！白血病の息子よ
橋本明子 著
息子の発病を機にバンク運動を始めた。しかしバンク設立と入れ替わるように息子は逝ってしまった。闘病と運動の息詰まる日々を「月刊Ashahi」連載の同時進行ドキュメントより
46判二四四頁、一七〇〇円
海鳴社
東京都千代田区西神田2-4-5
(03) 3234-3643(Fax共通)

頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日胃カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩惱、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まつ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。
フジテレビ

な力でバンク運動を進めよう、と今回の発足に至ったのです。会長になった牧園さんは、「一致した取りくみで、鹿児島を骨髓バンクの先進県にしよう」と集まったメンバーに呼びかけました。

郵便振替口座番号変更のご案内
東京貯金事務センターより、郵便通常払い込みの新処理システム導入に伴い、5月より郵便振替口座番号が変更になります。全国協議会の新口座番号は下記の通りとなりました。新たな口座番号の利用は、新様式の払込書となりますので、ご注意ください。
新口座番号 00150-4-15754
口座名義者 全国骨髓バンク推進連絡協議会

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髓バンク推進連絡協議会